



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/22号 2020/1/31

◆課題探究中間発表会を開催しました

【日程】

13:30～13:40	開会行事
13:40～13:55	グループA発表(1回目)
14:00～14:15	グループB発表(1回目)
14:25～14:40	グループA発表(2回目)
14:45～15:00	グループB発表(2回目)
15:05～15:20	講評
15:20～15:30	閉会行事

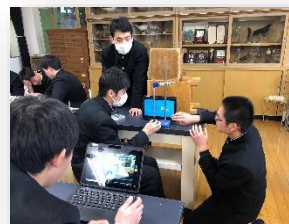


会場全体の様子

1月24日(金)、2年数理探究科・普通科の課題探究中間発表会が実施されました。これは、2年生になってからおよそ半年かけて取り組んできた課題探究の成果をポスターにまとめ、発表するというものです。各探究班が作成したポスターを体育館一面に展示し、それぞれがポスター前で観衆に向けてプレゼンテーションを行いました。

探究テーマは生徒が自分達で考えました。1年次に行ったミニ課題探究で学んだことを生かし、班員と試行錯誤を繰り返して探究を進めてきました。

検証方法が分からなかったり、結果が上手くいかなかったり行き詰る場面も多くありましたが、なんとか自分たちで解決方法を見出しながら探究を進め、現段階での自分たちの現状と、この先の理想を一生懸命発表することができました。



日々の探究活動の様子

当日は長崎県工業技術センター所長 橋本亮一様や国立研究開発法人 科学技術振興機構 主任調査員の鈴木清史様、課題探究でお世話になった先生方をお招きして指導助言をいただきました。

今回は1年次に行ったミニ課題探究の発表会と比較して、タブレット等を使って動画を提示したり、実験を実演してみたりと発表に様々な工夫が見られ、成長の跡が感じられました。参観した1年生の良い手本にもなったようです。生徒は緊張感のある中で発表を終えた達成感を味わうとともに、他グループのさらなる工夫を目の当たりにしたり、様々な指導助言をいただいたりすることによって、自分たちの未熟さにも気づかされていきました。



発表の様子

3年生の7月には集大成として最終発表会があります。これからどのように生徒たちが考えを深め合うのか。失敗を繰り返しながらも少しずつ確実に成長していくことができるのか。最終発表会でこれまでの学びの成果を全て出してくれることを期待しています。



お礼の言葉(家永君)

【ユニークなポスタータイトルを紹介】

- ・2球間の球の引き寄せ合う力
- ・サワガニは水の場合が分かるのか
- ・ルーティーンの効果と影響
- ・オセロの勝率
- ・コーヒー豆の焙煎度によるガス量の変化
- ・水からの伝言は嘘？本当？
- ・サシガメ類の生態と分布についての新知見
- ・LGBTの社会進出
- ・脳を活性化させるには ～スマホの使用との関係～
- ・トラフィック・アクシデント・マップを作ろう
- ・さるこう長崎！～大村桜を救う旅～